



**テレメンシステム**とは…、  
Web会議システムを利用した、今までにない画  
期的な過重労働者遠隔面談指導サービスです。

名前の由来

『幸福の木』と呼ばれている観葉植物より命名致しました。

## テレメンシステム開発の経緯

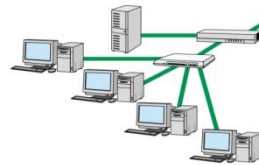
近年、「労働安全衛生法」の改正や企業への罰則規程の強化、、個人情報を含めた様々な情報収集の困難さに加え、面談コスト等でも厳しさを増し続けています。

特に、面接指導の実施難度が高い広域展開の事業場、小規模事業場など、このような面接機会を作りづらい企業においては、企業担当者の負担を軽減することは難しい状況にあります。

これらの状況を改善すべく、さんぎょうい株式会社は独自の理念に基づいて、Web会議システムのノウハウを最大限に活用した『テレメンシステム（過重労働面談）』の仕組みを考案することに至りました。

# テレメンシシステムの導入メリット

『テレメンシシステム』は、企業の過重労働面談業務をアウトソーシングする事によって、コスト削減と本来の業務の効率向上を実現させるシステムであり、企業の健康リスク軽減とコンプライアンス対応に大きく貢献致します。



## 『テレメンシステム』の概要・特長やメリット

- ・インターネット接続環境があるPCやテレビ電話機能付き携帯電話からも利用できる。
- ・場所や時間を選ばず、自由に過重労働面談が行える。
- ・全国に店舗を持つ飲食業、外出の多い運送業、管理が難しい派遣業などでお勧め。
- ・面談者の移動経費0円、面談経費の削減が実現できる。
- ・面談者の表情がわかるため、疲労の状況が把握しやすい。
- ・展開している地方支店、営業所からも本社衛生委員会への参加が出来る。
- ・内容をすべて記録できるため、ドキュメントの作成の手間がかからない。

### 具体的な活用シーン

- 1) 産業医と、面談者、担当者の3者での遠隔面談
- 2) 産業医と支社面談者の二者での遠隔面談
- 3) 外出中社員との遠隔面談(携帯テレビ電話利用)
- 4) 本社衛生委員会(複数産業医)と、  
支社委員会(複数人数)の複数事業場での合同委員会

### 利用対象

すべての企業の事業場

(過重労働面談後の事後措置およびメンタル面談は別途ご相談に応じます。)

